

「いっしょにそだてよう!」(20時間扱い)

授業者 酒谷 明子

《単元について》

目標： 夏野菜を育てることを通して、それらの変化や成長の様子に関心を持ち、野菜への親しみをもって大切に育てることができるようにする。

本単元は、「内容(7)動植物の飼育・栽培」を基に単元を構想し、内容構成の具体的な視点としては、「キ 身近な自然との触れ合い」を位置付けて単元を構成している。

単元構成に当たっては、野菜を学習対象とし、栽培を通じて、野菜の育つ場所、変化や成長の様子に関心を持ち、野菜は生命をもっていることや成長していることに気付き、野菜への親しみを持ち、大切にできるようにする。

本単元では、幼稚園児との交流をきっかけに、園児と一緒に苗や種を植えたり世話をしたりする。そして、収穫後には一緒にお祝いをする。そうすることで無事に成長し、収穫をするまでにはどんな世話が必要なのか、おいしい野菜を育てるコツはあるのかななどの様々な課題を切実感をもって発見することが予想される。それらの課題解決にかかわる気付きをグループ内で伝え合いながら交流していくことで、子供は気付きの質を高めていくと考える。

《単元の評価規準》

評価1	○ 野菜作りに関心を持ち、継続して世話をしたり収穫したりすることで、自分の野菜に愛着をもつ。 [生活への関心・意欲・態度]
評価2	○ 野菜の適切な育て方や野菜の食べ方を調べたり考えたりし、絵や言葉で表現する。 [活動や体験についての思考・表現]
評価3	○ 野菜作りを通して、自分の野菜の特徴や成長に気付いたり、野菜の世話ができるようになった自分の成長に気付いたりする。 [身近な環境や自分自身についての気付き]

《本単元におけるアクティブ・ラーニングで育んでいく資質・能力》

自主的・主体的な課題解決

- ・ 事象に思いや願い、興味・関心をもつ
- ・ 課題を明確にして、解決の見通しをもつ
- ・ 考えや情報を整理する

本単元における活動の姿

「野菜が収穫できたら幼稚園児を楽しませるための野菜パーティーを開く」という課題を明確にし、パーティーを開くためにふさわしいと自分が思った野菜と料理を自分で選択する。また、野菜への親しみを持ち、世話を続けていく上で、適切な育て方やおいしくするためのコツなど気付いたことを交流し、得た情報を活動に生かしていく。

協同的な課題解決

- ・ 協同する
- ・ 協同することの価値に気付く

本単元における活動の姿

同じ野菜を育てている友達との気付きを交流し、上手に野菜を育てるための工夫を考えていく。

まとめ期では野菜新聞を作成し、同じ野菜を育ててきたグループ内でのがんばりについてのメッセージを掲載することで、互いの学びの良さを認め合っていく。

《研究との関わり》

自主的・主体的な課題解決や協同的な課題解決を進めることができるよう、課題設定の在り方や振り返りの在り方の支援を表すと、以下ようになる。

	自主的・主体的な課題解決のために	協同的な課題解決のために
課題設定の在り方	<p>自分で対象を選択する課題の設定</p> <p>野菜の栽培を行う上で、自分の育てたい野菜を自分で選択することにより、対象に対する思いや願いがふくらむようにしていく。自分で野菜を選択することにより、自分自身の課題が子供にとって切実感をもったものになっていき、野菜への愛着につながると考える。思いや願いをふくらませて自分の野菜を決定することができるよう、野菜の栽培前に栽培に関する情報をゲストティーチャー（GT）から得ることができる場の設定をしていく。</p>	<p>学級共通課題の設定</p> <p>単元の開始期に、「野菜がとれたら幼稚園児が楽しめる野菜パーティーをしよう」と学級で共通の課題を設定する。「パーティーをしよう」という目標を設定することで、切実感をもって協同的に野菜を育てていく活動を促すことができると考えた。また、野菜が無事収穫できるように育てる工夫を交流して考えたり、幼稚園児が楽しめるパーティー実施に当たっての計画を立てたりすることで学級全体が協同して学ぶことができるようにしていく。</p>
振り返りの在り方	<p>自己有用感を高める野菜ニュース報告会</p> <p>順調に成長している自分の野菜と友達の野菜を観察して気付いたことを交流することで、上手に野菜の世話ができるようになった自己の成長に気付くことができると考える。さらに、友達や先生から認められる場を作ることで、喜びを感じ、自己有用感を高めていくことができると考えた。</p>	<p>課題意識を高める野菜ニュース交流会</p> <p>同じ野菜を育てている友達と情報交換する野菜ニュース交流会をすることで、うまくいかないことや困ったことを友達と交流しながら、どんな工夫をすれば上手に野菜を育てることができるか、という新たな課題意識を高めていく。これにより、子供たちは協同することの価値を実感することができる。</p> <p>共に学ぶよさを実感できる野菜新聞の作成</p> <p>書きためたワークシートの中から記事を選んでオリジナル野菜新聞を作成する。野菜新聞をお互いに読み合っ感想交流をしたり、新聞を読んでもらった友達からの評価をもらったりすることで、学習の価値づけができると考えた。更に、新聞の記事の中に、同じ野菜を育てたグループ内のメンバーのがんばりについてメッセージを載せることで互いの学びの良さを認め合うことができ、協同することの価値を実感できると考えた。</p>

《単元のグランドデザイン》

	単元開始期	単元展開期	単元まとめ期
	4時間	8時間	8時間
ねらい	野菜栽培に関心を持ち、自分が育てる野菜を決めて苗や種を植えようとする。	野菜の変化や成長の様子に関心を持ち、野菜に合った世話をしようとする。	みんなで野菜が収穫できたお祝いをし、野菜を育てた喜びや自分の成長について振り返ろうとする。
開始期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教材との出会い ○ 課題の設定と見通しの確認 <p>学級共通課題の設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜の世話と観察 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜パーティの計画づくり ・ パーティの役割分担 ・ 幼稚園児 ・ 野菜の先生への招待状作り
展開期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜の育て方を調べる ○ 自分が育てる野菜を決める <p>自分で対象を選択する課題の設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜ニュース交流会 ○ 野菜の先生へのインタビュー <p>課題意識を高める野菜ニュース交流会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜パーティの実施 ・ 幼稚園児との交流
まとめ期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 種や苗を植える ・ 幼稚園児との作業 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜の世話と観察 ○ 野菜ニュース報告会 <p>自己有用感を高める野菜ニュース報告会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 野菜新聞を作る ・ 幼稚園教諭や野菜の先生からの評価 <p>共に学ぶよさを実感できる野菜新聞の作成</p>

《單元計画》

	学習活動 (○) と子供の姿	教師の支援 (☆) と評価 (◇)
	<p>○ 前回の探検を振り返り、これから幼稚園児と一緒にできることを考える。</p> <p>もっと一緒に遊びたいな。 もっと友達になりたいな。</p> <p>○ 学習の中で一緒に活動できることを考える。</p> <p>幼稚園の子と一緒に野菜を育てていけるといいね。</p>	<p>☆ 前回の様子がわかる映像や写真を提示する。</p> <p>☆ 野菜の栽培を一緒にしていくことを示唆する。</p>
	<p>【個人課題】 幼稚園の子と一緒に学校の畑で自分の野菜を育てよう！</p> <p>【学級共通課題】 野菜がとれたら幼稚園児が楽しめる野菜パーティーをしよう！</p>	
	<p>みんなで一緒に食べられるといいな。 たくさん野菜ができるといいね。</p> <p>○ 育てたい野菜の育て方や特徴を調べる見通しをもつ。</p> <p>ミニトマトって、何個くらいとれるのかな。 どうやって植えるんだろう？</p>	<p>☆ これからの学習への見通しをもてるよう、野菜の収穫ができたときのお祝いを園児と一緒にすることを促す。</p> <p>【学級共通課題の設定】</p> <p>◇ 野菜栽培に関心をもっている。 評1</p> <p>☆ どうすれば調べることができるかを問い、本で調べたり野菜を育てている人に聞いたりすればよいという見通しがもてるようにする。</p> <p>【自分で対象を選択する課題の設定】</p>
開始期	<p>○ 育てたい野菜の育て方や特徴を野菜の先生にインタビューしたり、野菜の本で調べたりする。</p> <p>ミニトマトはどうやって植えるんですか？ オクラは鉢で育てるんですか？</p>	<p>◇ 野菜栽培に関心をもって野菜の先生の話を楽しんでいる。 評1</p> <p>☆ 前時に与えられた疑問点などを想起させてから、育てやすい野菜や栽培方法などについて話をしてもらうようにする。</p> <p>【自分で対象を選択する課題の設定】</p>
1～4	<p>○ これから育てていきたい野菜を決めて、伝え合う。</p> <p>たくさんとれるとパーティーができるからミニトマトを育てるよ。</p> <p>○ 決めた野菜への思いをワークシートに書く。</p> <p>トウモロコシにしたよ。幼稚園の子が喜ぶように甘くなってほしいな。</p>	<p>◇ 自分の思いや願いをもって育てる野菜を決めようとしている。 評1</p> <p>☆ 自分の育てる野菜への思いや願いが高まるよう、その野菜を選んだ理由や、どんな野菜になってほしいかなど表出できるような対話や応答をする。</p> <p>【自分で対象を選択する課題の設定】</p>
	<p>○ 野菜の先生から苗の植え方を具体的に説明してもらい、植え方を確認する。</p> <p>土の量はこれくらいでいいですか？ どうやればうまくポットからはずせますか？</p> <p>○ ペアの園児と一緒に苗を植え、水やりをする。</p> <p>野菜に名前をつけよう！どんな名前にする？</p>	<p>◇ 野菜への成長へ期待をふくらませたり、世話をしようとする気持ちを高めている。 評1</p> <p>☆ うまく植えられてうれしかった気持ちなどを出し合い、成長や収穫を楽しみにする気持ちや大切に世話を続けていきたいという思いを高めるような対話や応答をする。</p> <p>【自分で対象を選択する課題の設定】</p>
	<p>本時</p> <p>○ グループごとに、世話をしている気付いたことや困ったことを報告し合う、野菜ニュース交流会を開く。</p> <p>○ 友達のニュースを聞いて、気付いたことや思ったことを交流する。</p> <p>葉っぱが虫に食べられているんだ。 僕のは葉っぱが白くなっているんだよね。</p> <p>○ グループでの交流会を受けて、学級全体で気付きを交流する。</p> <p>どうしたらうまく育つようになるのかな？ どうすればいいか野菜の先生に聞いてこよう。</p>	<p>◇ 野菜の特徴や変化、成長の様子、野菜に合った世話があることに気付き、伝えようとしている。 評2</p> <p>☆ 自分の課題を発見できるよう、なるべく同じ野菜を育てている子供同士をグループにし、気付いたことや困ったことを交流できるようにする。</p> <p>【課題意識を高める野菜ニュース交流会】</p> <p>☆ 野菜の成長の様子を関連付け、野菜によって育て方の工夫が違うということがわかるよう、板書する。</p> <p>【課題意識を高める野菜ニュース交流会】</p>
	<p>○ 同じ野菜を育てているグループの中で、野菜をもっと元気にするための方法を調べ、自分の課題を解決する見通しをもつ。</p>	<p>◇ 自分の野菜の成長に合わせた世話や、病虫害への対処法などについて調べ、自分の野菜に合った世話をしようとする。 評2</p> <p>☆ 本や野菜の先生へのインタビューで調べることができるよう、調べる方法を提示する。</p>

<p>展開期</p>	<p>アブラムシがついて困っているんだ。 葉っぱが白くなっているのは病気なんですか？</p> <p>○ わかったことを交流し、世話へのめあてをもつ。</p> <p>光るものを敷くとアブラムシがいやがるって本に書いてある。 アブラムシには、牛乳をきりふきでかけるといいんだ</p> <p>5 ～ 12</p> <p>○ グループごとに、うれしい発見やうまくいった世話を交流する野菜ニュース報告会をする。</p> <p>育てているトマトを食べたよ。 なすは、げんこつぐらいの大きくておいしかったよ。</p> <p>○ 全体に気付きを報告し、他のグループと比較してわかったことを発表する。</p> <p>花が落ちると実ができるんだね。 とる合図は色と大きさのものがあるんだね。よく見ておこう。</p>	<p>また、必要に応じて iPad で教師が検索したものをテレビ画面に映して提示する。</p> <p>◇ 花や実の特徴、おいしい野菜にするための工夫、困ったことへの対処法の効果などに気付き、伝えようとしている。 【評3】</p> <p>☆ グループでの交流の後で共通点が見つけられるよう、野菜別、花や実など項目別に気付きを板書する。</p> <p>☆ <u>収穫を目前にし、世話をがんばろうとする意欲を高めることができるよう、上手に育てることができるようになったことを称賛する。</u> 【自己有用感を高める野菜ニュース報告会】</p>
<p>まとめ期</p> <p>13 ～ 20</p>	<p>○ 野菜が収穫できたお祝いをするための計画を立てる。</p> <p>幼稚園の子が喜ぶパーティーにしたいね。 何を作れば幼稚園の子は喜ぶかな。</p> <p>○ 何をどのように調理するか話し合う。</p> <p>ほかのグループの野菜とまぜてサラダにしよう。 そのまま食べてもらえるようにもしたいな。</p> <p>○ 料理をするときの役割分担をする。 ○ 園児や野菜の先生への招待状を書く。</p> <p>一緒に植えた野菜がたくさんとれたよ。食べに来てね。 甘いトマトができました。ぜひ食べにきてください。</p> <p>○ 園児を招いて野菜パーティーを開く。</p> <p>○ 招いた人から、感想を聞く。</p> <p>野菜の先生にほめられたよ。上手に育てられるようになったんだ。 幼稚園の子がかわいいって言うてくれたよ。</p> <p>○ 誰にどんな野菜新聞を書いて渡すか話し合う。</p> <p>アブラムシの退治をがんばったから、そのことを知らせたいな。 野菜の秘密を教えたいな。</p> <p>○ 野菜新聞を書く。</p> <p>野菜の一生がわかるようにしよう。 やさいをおいしくするコツも紹介したいな。</p> <p>○ 読んでほしい人に新聞を届ける。</p> <p>○ 野菜新聞の返信や感想を聞き、うれしかったことを発表する。</p> <p>お世話をがんばったことをほめられてうれしかったです。 おいしく育てるコツを教えてもらってうれしかったと言われて、すごくうれしくなりました。</p> <p>○ うれしかったことやできるようになったことをワークシートに書く。</p> <p>アブラムシ退治をよくがんばったから、おいしいトマトができたんだね。 野菜をよく見てお世話することができるようになったんだな。</p>	<p>☆ 単元開始期から今までの活動を振り返ることができるよう、写真や映像を提示する。</p> <p>☆ <u>開始期に立てためあてを想起し、幼稚園の子と一緒に祝いするための計画を立てるよう促す。</u> 【学級共通課題の設定】</p> <p>◇ 収穫した野菜をみんなで味わうための計画を立てようとしている。 【評3】</p> <p>☆ 幼稚園児を楽しませることができる計画を立てるよう助言する。</p> <p>☆ これまでの気付きが表出できるよう、声かけをする。</p> <p>◇ 自分達で作った野菜のおいしさや収穫の喜び、充実感をみんなで味わおうとしている。 【評3】</p> <p>☆ 野菜栽培への充実感や自分の成長への気付きを得ることができるよう、招いた方に栽培の努力を褒めてもらえるように事前をお願いしておく。</p> <p>◇ 野菜の栽培を振り返り、新聞を書こうとする。 【評3】</p> <p>☆ <u>今までの野菜栽培を振り返ることができるよう、今まで書いたワークシートの中から記事を選ぶよう促す。</u> 【共に学ぶよさを実感できる野菜新聞の作成】</p> <p>◇ 野菜新聞を読んだ感想を交流し、自分の成長に気付く。 【評3】</p> <p>☆ <u>他者から価値づけてもらったことを子供達が実感できるよう、野菜新聞を読んだ感想を寄せてもらったものを紹介する。</u> 【共に学ぶよさ実感できる野菜新聞の作成】</p> <p>☆ <u>前の自分と比べてできるようになったことに気付くことができるよう、具体的なエピソードを想起させたり、称賛したりする。</u> 【共に学ぶよさを実感できる野菜新聞の作成】</p>

本時の目標

これまでの野菜の観察や世話の中で気付いたことや困ったことを交流し、これからの世話について見通しをもつことができるようにする。

学習活動 (○) と子供の姿	教師の支援 (☆) と評価 (◇)
<p>○ これまでの野菜の世話の様子を振り返る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">幼稚園の子と一緒に植えたんだよね。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">まだまだ背が小さかったんだよね。</div> </div> <p>○ 本時の課題を確認する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">だいぶ大きくなったよ。みんなの野菜はどうかな？</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">これからはどんなお世話をしていけばいいのかな？</div> </div>	<p>☆ これまでの活動の様子を振り返ることができるよう、前時までの活動の写真を提示する。</p> <p>☆ 同じ野菜を育てている子供同士をグループにし、交流できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トウモロコシ ・ キュウリ ・ イチゴ ・ トマト, ミニトマト ・ パプリカ, オクラ
<p>おいしい野菜にするために、これまでのお世話で気付いたことを話し合おう。</p>	
<p>○ 育てている野菜ごとのグループで、世話をしている気付いたことや困ったことについて伝え合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">葉っぱが虫に食べられているんだ。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">花がたくさんついてきているよ！</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">実がついたから、食べてみたけど、おいしくないんだよね。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">おいしくする方法って、あるのかな？</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px; width: 100%;">アブラムシがついているときは、木酢をふきかけるといいって、野菜の先生が言っていたよ。</div> <p>○ グループでの交流会をうけて、学級全体で気付きを交流する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">どの野菜にも花がさくんだね。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">どのくらい大きくなったら実がとれるんだろう？</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">どうしたらうまく育つようになるのかな？</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">野菜の先生に聞いてみようよ！</div> </div> <p>○ 本時の学習を振り返り、これからの野菜の世話について見通しをもつ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">今度、実がおいしくなる方法を野菜の先生に聞いてくるよ。</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 45%;">野菜が元気になる方法を見つけたいな。本で調べてみよう！</div> </div>	<p>◇ 野菜の特徴や変化、成長の様子、野菜の種類に合った世話があることに気付き、伝えようとしている。</p> <p style="text-align: right;">[評2]</p> <p>☆ 書きためたワークシートの中にある気付きを伝えるよう、声がけをする。</p> <p>☆ それぞれの気付きを視覚化できるよう、ワークシートを各グループに1枚配付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ うれしいこと ・ 困ったこと ・ 知りたいこと <p>☆ 本時の課題を意識しながら交流を進めるよう、声がけをする。</p> <p>☆ <u>それぞれのグループで出た気付きを整理できるように、板書によって野菜の成長の様子を関連付けたり、野菜の種類で育て方の工夫が違うことを示したりする。</u></p> <p style="text-align: center;">【課題意識を高める野菜ニュース交流会】</p> <p>☆ これからの世話への意欲がもてるような声がけをし、野菜の育て方の工夫を調べる手立てを示唆する。</p>